

▶ **ゲンジホタル発生状況！**

5月20日ゲンジボタル成虫調査の3回目を実施、久木池下流①で過去最高の数のゲンジボタルが発生しているのを確認、飛翔個体が大半で雄が繁殖行動を活発に行っていました。まばゆいばかりのホタル景観を市民の皆さんに見ていただきたかったと悔やまれる次第です。例年よりも1週間ほど早く発生していますが(図-2)、この原因は4月の気温が高く、ゲンジボタルの蛹化・羽化が早まったものと推測されます(表-1)。観察会を控えて、この発生ピークがもう少し継続することを祈る次第です。

一方、かつてないほど多くのゲンジボタル幼虫の上陸を確認した下流②でも成虫の発生は順調であり、ホタル観察会の期間に発生ピークになるのではと期待しています。また、下流②ではまとまった数の幼虫上陸が2回観察されており(表-1)、ゲンジボタルの発生期間が長くなると考えています。

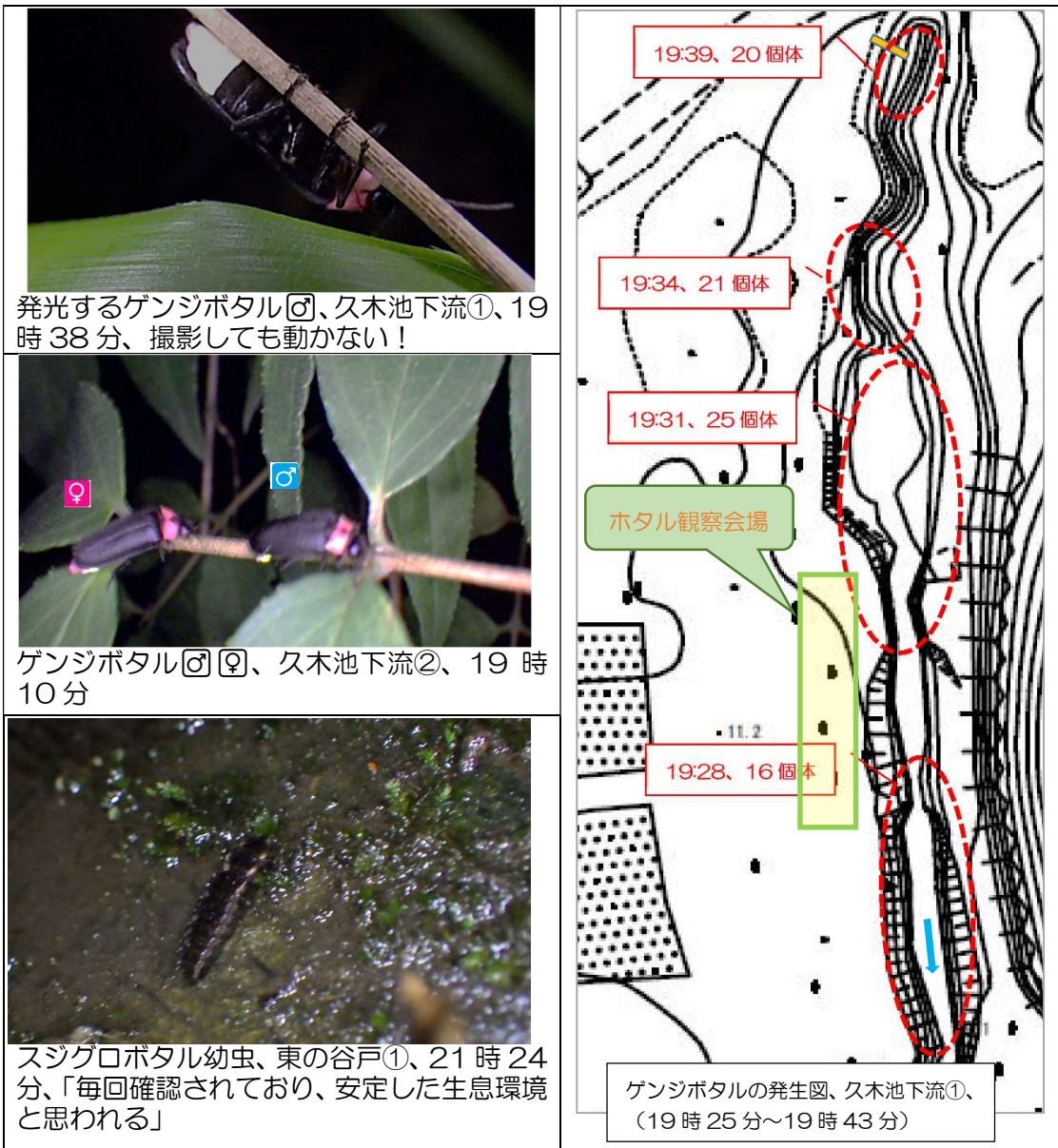


図-1 5月20日の調査状況

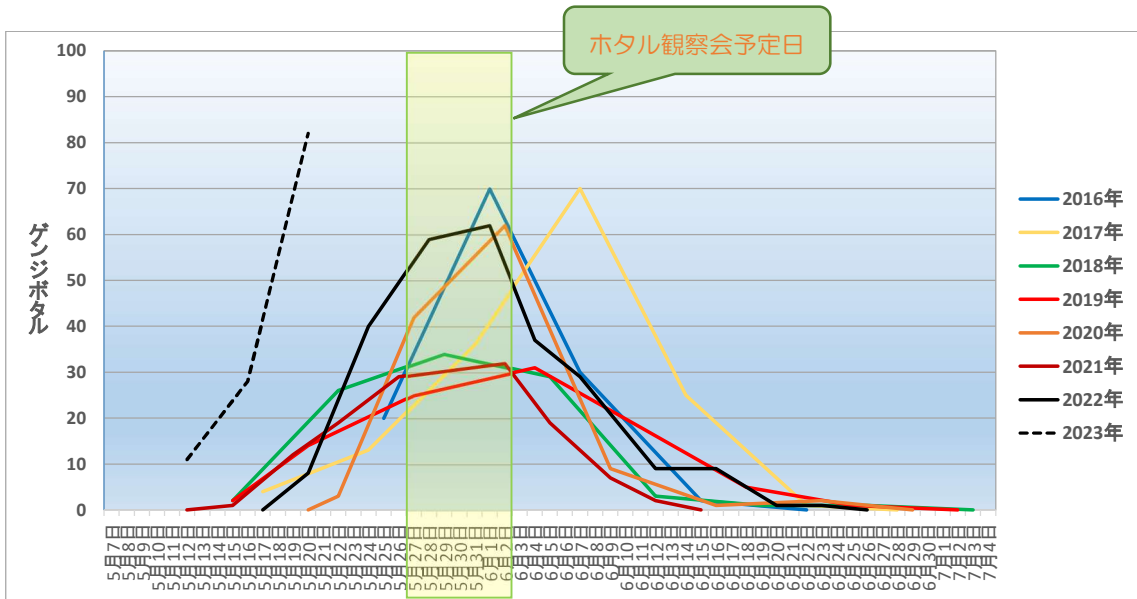


図-2 久木池下流①、ゲンジボタル発生状況、5月20日現在

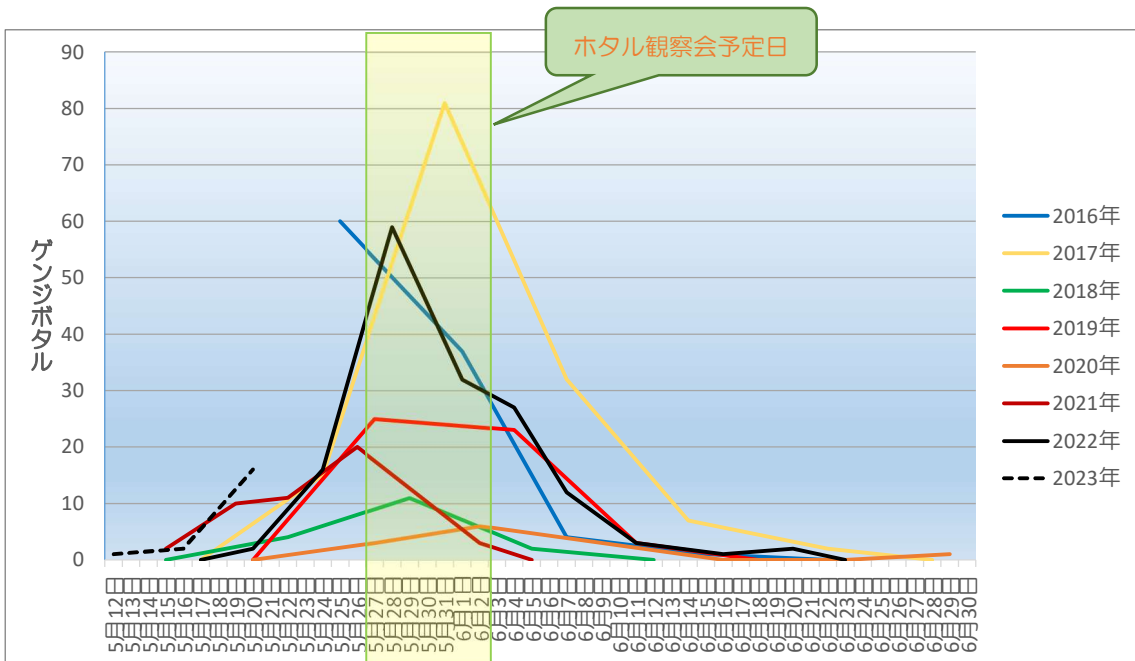


図-2 久木池下流②、ゲンジボタル発生状況、5月20日現在

表-1 蛹化・羽化時期の平均気温並びに幼虫上陸日

	ゲンジボタルの蛹化・羽化時期の日平均気温*		久木池下流、幼虫上陸日		
	4月	5月(10日迄)	下流①	下流②	
2016年	15.7	19.8	—	—	—
2017年	14.9	18.7	—	—	—
2018年	17.2	17.9	—	—	—
2019年	13.9	18.0	—	—	—
2020年	13.9	19.1	—	—	—
2021年	15.2	18.7	3月21日		
2022年	15.4	16.8	3月26日		
2023年	16.6	18.2	3月23日	4月7日	

*気温は、横浜地方気象台観測値（気象庁HPより引用）